



鳴鹿小学校

校長室だより

第18号 令和6年3月5日（火）



「学校評価」 *学校評価＝スクールプランの取組に基づいた評価を行い、1年間の取組の検証と改善につなげていきます。

…アンケートのご協力ありがとうございました。

本校では、「心もからだも健康で、すすんで学ぶ、心豊かな児童を育てる」という教育目標を掲げ、スクールプランに基づいて、1年間教育活動に取り組んでまいりました。

特に「確かな学力の確立」をめざして、知的好奇心あふれる、主体的、対話的で深い学びの授業づくりに努めるとともに、「鳴鹿っ子授業の8つの約束」を常に意識付けを図りながら学習習慣を身につけさせてきました。また、「豊かな人間性の育成」をめざして、信頼し合える温かい学級の中でお互いを尊重し合い、協働することを通して豊かな情操と道徳心を培うことを大切にしてきました。「健やかな体の育成」をめざして、遊びと運動を奨励し、パワーアップタイムを通して体力づくりを進めてまいりました。さらに、規則正しい生活習慣を身につけさせ、健康・安全に対する意識を向上させてきました。

こうした実践を通して子どもたちに学ぶことの楽しさを実感させ、一人一人の資質・能力を伸ばしてきましたが、教育目標を達成するためには、家庭や地域の方々、さまざまな立場から子どもたちに関わる全ての方々のご協力が欠かせませんでした。皆様のおかげをもちまして、今年度1年間、地域の中で本当に数多くの体験活動を実施させていただき、保護者の皆様、地域の皆様には多大なるご理解、ご協力を賜りましたこと、心より厚くお礼申し上げます。皆様からいただきました「学校評価」をもとに、今年度の学校教育活動、教育課程を振り返り、来年度の子どもたちのさらなる成長につなげていく所存です。アンケートのご協力ありがとうございました。

学校評価結果より

スクールプランに掲げた数値目標をお知らせします。

<凡例：◎目標値より上 ○おおよそ目標値 △目標値より下>

【確かな学力の確立】

- ◎授業がよくわかった…児童98%（目標値90%）
- ◎「鳴鹿っ子授業の8つの約束」を守れた…児童93%（目標値85%）
- ◎まほろば学習に積極的に取り組んだ…児童94%（目標値90%）
- 読書が好きだ…児童81%（目標値80%）

【豊かな人間性の育成】

- ◎相手のことを考え思いやりのある言動ができた…児童90%（目標値85%）
- ◎挨拶、返事、丁寧な言葉遣いができた…児童93%（目標値90%）
- 安心して自分の考えを伝えることができた…児童81%（目標値85%）
- 学校が楽しい…児童89%（目標値90%）

【健やかな体の育成】

- 1年を通して早寝早起きができた…児童76%（目標値80%）
- ノーマイデー、マートルを守った…児童75%（目標値80%）

◎パワーアップタイムのマラソンでは目標周回を走った…児童94%（目標値80%）

【家庭・地域との連携】

○鳴鹿地区、鳴鹿小学校が好きだ…児童89%（目標値90%）

△ノーメディアデー、スマートルールを守っていた…保護者56%（目標値80%）

◎保護者にとって必要な情報を提供している…保護者94%（目標値90%）

【その他のご意見と回答】

- ・図書の本を借りられる期間を延ばしてもらえると、じっくり本を読めそうです。
…本の持ち帰り期間を1週間まで延ばします。
- ・パワーアップデーではもっと子どもの出番を増やしてほしい。
…児童会主体なので種目数を増やすことは難しいが、日程等も含め見直していきます。
- ・ホームページを楽しみにしているが、なかなか更新されず、さみしく思っている。
…ブログ等、できるだけ更新回数を増やしていきます。
個人情報保護の関係上、パスワードの設定をする予定です。

第3回まほろば協議会

*家庭・地域・学校協議会＝愛育会2名、地域の方7名、学校3名で構成されています。

【第3回まほろば協議会（2月22日開催）では次のようなご意見をいただきました】

<読書について>

- ・子どもは、本を嫌っているわけではない。しかし、保護者からすると読んでいないという認識である。好きだけど読んでいないという実態の分析が必要。学校に、子どもが読みたい本があるのかというところはどうか。
…学校の図書館には、多くの本があり、毎年かなりの図書費用を使って充実させています。また、ボランティアの方々の協力で、飾りつけや図書の整理などもしていただき、すばらしい読書環境となっています。今後も、児童の希望・意見を取り入れながら、整備していきたいと思えます。
- ・自宅には本以外の誘惑が多いから、読書の優先度合いが低くなる。
- ・スマートルールをどの程度徹底させるのかにも関連してくる。
…今後も保護者と連携しながら取り組んでいきたいと思えます。
- ・本を好きにさせたいのか、文字を読ませたいのか、学校の方向性を明確にすると良い。
…評価基準項目と合わせて検討していきます。

<メディアについて>

- ・ノーメディアデーについては、家庭環境で変わってくる。今は保護者の方がゲームや動画を楽しみたい時代。それでも、3年生以上なら守ろうとするが、低学年では難しい。
- ・兄弟によって、ノーメディアデーの曜日が違うと、なかなか達成できない。
- ・保護者の意識を変えられれば、子どもも変わるのではないか。

<その他>

- ・「思いやりのある言動ができた」について、90%の児童ができたと答えているが、残り10%の児童をよくするようにしてほしい。
- ・全体的に、「あまりできない」「ほとんどできない」と答えた児童の理由を聞くと、今後にかけるのではないか。

→貴重なご意見ありがとうございました。学校としましても真摯に受け止め、対応させていただきます。ご協力本当にありがとうございました。